

事務事業評価シート

H28(標準事業)

①基本事項	計画コード	事業名	部名	健康福祉部
	03009-1	地域団体支援事業(社会福祉協議会)	室名	地域福祉室
	基本施策の大綱	04:生きがいを持てる福祉の展開	財会計	一般会計
	基本施策	03:地域福祉力の向上	務款	民生費
	施策の方向	02:安心して福祉サービスを利用できる環境づくり	科項	社会福祉費
戦略プロジェクト		目目	社会福祉総務費	

②目的・概要	対象	亀山市社会福祉協議会(社会福祉団体、地域の高齢者、障がい者、子育て中の親子など)
	目的・概要	<p>亀山市社会福祉協議会は、社会福祉法第109条に規定された地域福祉を推進することを目的とする団体で、社会福祉を目的とする事業の企画及び実施、社会福祉に関する活動への住民参加のための援助などを実施している。社会福祉協議会による様々な地域福祉活動と連携を図り、きめ細かな地域福祉を進めていく。</p> <p>亀山市社会福祉協議会への補助金交付基準に基づき補助金を交付する。 ①法人運営事業 ②地域福祉ボランティア事業 ③日常生活自立支援事業 ④社会福祉センター管理事業</p>

			27年度	28年度
③指標	①	名称 亀山市社会福祉センター改修工事	計画値	
	補足	単年度事業 H27年度=トイレ改修(洋式化)、3階集会室の照明取替・クロス張替等 H28年度=駐車場整備工事等	実績値	1
			単位	式
②	名称	亀山市社会福祉センターの利用件数	計画値	
	補足	【参考】3階集会室利用件数 ※平成27年度は、改修工事に伴い、10月～3月まで使用禁止とした。	実績値	177
			単位	件
③	名称	亀山市社会福祉センターの利用者数	計画値	
	補足	【参考】3階集会室利用者数 ※平成27年度は、改修工事に伴い、10月～3月まで使用禁止とした。	実績値	4,767
			単位	人

27年度計画		28年度実績				
④事業の計画・実績			・亀山市地域福祉計画推進委員会を開催(3回) 【第1回】計画の進捗状況及び取組の評価。次期計画策定に向けて。 【第2回】5年間の施策評価について。市民アンケート調査項目、福祉関係団体ヒアリングについて。 【第3回】市民アンケート調査結果について。地域福祉課題の整理と基本的な考え方について ・あいあい祭り2016をボランティア関係団体を中心とした実行委員会を設置し、行政・社協が共催して実施。 ・第12回亀山市社会福祉大会(約250名参加)、戦没者追悼式を開催。 ・民生委員・児童委員協議会連合会の研修、総会及び市長懇談会並びに一斉改選に伴う伝達式を開催。 ・亀山市社会福祉センター駐車場整備工事の経費の1/2を補助。			
	事業費	計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ① 732
	国庫支出金		64,141	61,291	一般職員人件費 ②	732 平均給与額×③
	県支出金				所要人員 ③	0.10
	地方債				臨時職員人件費 ④	
	その他				受益者負担額 ⑤	0
	一般財源		64,141	61,291	受益者負担率	0.0% ⑤ / ⑥
	再掲	翌年度への繰越額				
		前年度からの繰越額				
		総人件費		①	732	
	総コスト		⑥	62,023		

⑤事業の評価	【事業の成果】	総合判定
	亀山市地域福祉計画及び亀山市地域福祉活動計画について、最終年度として5年間の取組・施策の進捗状況や問題点を整理し、次期計画づくりに向け推進委員会で協議した。 あいあい祭りでは部会制をとり、各種関係団体の実行委員が企画段階から参画して実施し、市内外から多数の参加者があった。関係団体の情報交換の場として、また参加者が健康・福祉に関心を持っていただけのイベントとなった。社会福祉センター前の庭園を駐車場に改修したことで、27台(うち来客用駐車場14台)確保することができ、利便性の向上に繋がった。	A 順調に進んだ

⑤事業の評価	【反省点・課題】 次期の亀山市地域福祉計画及び亀山市地域福祉活動計画の策定に向け、市民アンケートや福祉関係団体との意見交換会を実施した。また、社会福祉協議会では、地域まちづくり協議会や福祉委員会等のヒアリングを実施し、これらの結果を十分に分析して課題の整理を行い、次期計画に結び付けていく必要がある。 あいあい祭りは、若者会議等の新規の参加があった。今後も、会場の配置も踏まえ参加団体数と調整のうえ、広く参加団体を募っていく。
--------	---

⑤事業の評価	【改善の方向性】 第2次亀山市地域福祉計画及び第2次亀山市地域福祉活動計画においては、行政・社協が情報を共有するとともに、計画の基本理念、基本目標を共通とし、目指す方向性を統一して両計画の整合性を図っていく。 あいあい祭りは、新規のボランティア団体等の参加について必要に応じて市広報や窓口等で周知を図る。 亀山市社会福祉協議会に対し、補助金交付基準に基づき、適切な財政支援を実施していく。				
事業目的の妥当性	適切	有効性	適切	最終評価確認者	地域福祉室長 水谷 和久